

2015年度 一般市民見学会 「土木構造物現場見学会 一阪神・淡路大震災から20年一」 開催報告

■ 震災資料保管庫

		
<p>▼震災資料保管庫に到着</p>	<p>▼プレゼンテーションルームで震災ではどんな被害があったのか、どのように復旧したのかをDVDで鑑賞。</p>	<p>▼阪神高速道路のOB様より各被災構造物の前で説明を受けました。大きな橋脚にひび割れが斜め方向に入っています。</p>
		
<p>▼阪神高速道路の被害状況パネルの下には模型がありました。実際に被災された場所が一目にわかりました。</p>	<p>▼鉄で出来ている桁を支えている支承が、桁を突き破っている箇所を上から見ました。</p>	<p>▼現在取り入れられている、震災に強い最新技術について紹介いただきました。揺れに対する動き方が全然違いました。</p>

■ 阪神本線連続立体交差事業(鳴尾工区)

		
<p>▼鳴尾工事事務所で連立事業と甲子園駅の改良工事の概要について、分かりやすく説明していただきました。</p>	<p>▼ブラールールで連続立体交差工事の施工順序に沿って説明をしました。</p>	<p>▼高架下で阪神電鉄様に説明を受けた後、高架上へあがりました。</p>
		
<p>▼鳴尾駅側の工事を高架上から見学中に、熱心な質問をしている隣で鳴尾駅から出発した電車が！</p>	<p>▼高架上を移動 誘導路は整然とされており、通りやすかったです。</p>	<p>▼甲子園側の工事を高架上から見学しました。熱心に説明を聞いています。</p>

■ 甲子園駅改良工事



▼甲子園駅までの移動中には、まだ高架に上がっていない電車の横を移動しました。



▼甲子園駅までの移動中では、完成時には埋もれてしまい見ることができない地中梁について見学しました。



▼甲子園駅で概要説明や改良前の混雑の状況写真など、分かりやすく説明していただきました。



▼新しい甲子園駅を見学しました。



▼シンボルになる大屋根を見上げて



▼あれ？甲子園球場からボールが飛んできた！？
皆さんわかりましたか？